

# 化粧品設計開発のためのレオロジーの 基礎知識と実践的評価手法

【LIVE配信】

【アーカイブ配信】

1名分料金で  
2人目無料セミナーURL <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260377>

- ◆日時: 2026年3月16日(月)12:30~16:30  
 【アーカイブ配信: 3/17~3/25(何度でも受講可能)】  
 ◆会場: 自宅や職場など世界中どこでも受講可  
 ◆聴講料: 1名につき49,500円(税込、資料付)  
 ※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の特典を適用します。  
 ・1名でお申込みされた場合、1名につき46,200円(税込)  
 ・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で49,500円(税込))

## セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

### ●講師: 技術コンサルタント 金井 宏行 氏【元 花王(株)】

#### 【習得できる知識】

- レオロジー計測の基礎知識(化粧品開発者に身近な題材に関連して)
- サイコロロジーにおける測定の基本と留意点

- 分散系のレオロジーと凝集構造の関係の捉え方
- 製剤評価に適した測定手法の選択(考え方)

#### 1. はじめに

- 1.1 製品開発の現場でのレオロジー的課題とは

#### 2. 粘弾性モデルとレオロジー

- 2.1 レオロジー測定の基本
- 2.2 粘弾性体のモデルとレオロジー特性
  - ・ 緩和弾性率と粘弾性体のモデル
  - ・ 定常流急発進と粘弾性体のモデル
  - ・ 動的粘弾性と粘弾性体のモデル
- 2.3 ラメラ基剤のレオロジーとラメラ構造の関係
  - ・ 化粧品基剤とレオロジー
  - ・ ラメラ基剤の構造とせん断下における変化
  - ・ ラメラ基剤の構造変化の動的粘弾性からの予測
  - ・ ラメラ基剤の構造の緩和弾性率からの推定

#### 3. 分散系のレオロジー

- 3.1 分散系レオロジーの分かりにくさ: 非単調性
- 3.2 分散系レオロジーの基礎
  - ・ チキソトロピーと粘度変化の方向性
  - ・ リキッドファンデーションの(正の)チキソトロピー
  - ・ (正の)チキソトロピーとそのモデル
- 3.3 凝集構造のモデル
  - ・ リキッドファンデーションにおける負のチキソトロピー
  - ・ 負のチキソトロピーとそのモデル
  - ・ ステップシェアレート試験とステップストレイン試験
  - ・ 分散系のパーコレーションモデル
  - ・ 分散系のブロックモデルとネットワークモデル

#### 3.4 正負のチキソトロピーと正負のレオベキシー

- ・ 分散系レオロジーの非単調性の理由: 正負チキソトロピーの同時発現
- ・ クラスターダイレーションのイメージ
- ・ 分散系レオロジーにおけるブロックモデルの展開
- ・ 構造の解明と検証は続く

#### 4. サイコロロジー

- 4.1 化粧品・スキンケア製品の感触における「べたつき」の重要性
  - ・ サイコロロジーに期待されること
  - ・ 20世紀におけるサイコロロジー: 残された課題
- 4.2 サイコロロジーの基本
  - ・ サイコロロジーと因果関係
  - ・ サイコロロジーの要件
  - ・ 擬似相関と擬似サイコロロジー
- 4.3 べたつきの定量評価
  - ・ べたつき性の計測手法
  - ・ ファンデーションのべたつき性の定量評価
  - ・ 化粧水のべたつきの定量評価
  - ・ 化粧水のべたつきと肌上の電解質の影響の評価
  - ・ 乳液のべたつきの定量評価
  - ・ 化粧水と乳液におけるべたつきタイミングの違いとは
- 4.4 泡のクリーミーさの定量化
  - ・ 泡粘度の計測手法
  - ・ 泡立て試験と泡密度測定
  - ・ 泡粘度と泡のクリーミーさの関係
  - ・ 求める密度の泡を作成する手順
  - ・ 泡の作成と泡粘度測定
- 4.5 泡の触感和質感の間の関係性
- 4.6 今後の展望
  - ・ サイコロロジーとサイコトライボロジー
  - ・ 肌の上のより広範な物理現象と感触の因果構造の解析へ

#### 【LIVE配信セミナーとは?】

- ・ 本セミナーは「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Web ブラウザから参加するかの2種類がございます。ZOOM WEBセミナーのはじめかた(<http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。
- ・ お申込み後、受理のご連絡メールをさせていただきます。一部メールが通常セミナー形式(受講券、請求書、会場の地図)になっておりますが、LIVE配信のみのセミナーです。
- ・ お申込み後、接続テスト用のURL(<https://zoom.us/test>)から「ミーティングテストに参加」を押していただき動作確認をお願いします。
- ・ 後日、別途視聴用のURLをメールにてご連絡申し上げます。セミナー開催日時の10分前に、視聴サイトにログインしていただき、ご視聴ください。
- ・ セミナー資料は郵送にて前日までには、お送りいたします。タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
- ・ ご質問については、オープンにできるご質問をチャットにご記入ください。個別相談(他社に知られたくない)のご質問は後日メールにて講師と直接お願いします。

### 『化粧品レオロジー【WEBセミナー】』セミナー申込書<■LIVE ■アーカイブ> ※いずれかにチェックしてください

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐ Eメール ☐ 郵送

#### ● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>



**R & D**  
SUPPORT CENTER

株式会社 R &amp; D 支援センター

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル7階  
 TEL) 03-5857-4811 FAX) 03-5857-4812 URL) <https://www.rdsc.co.jp/>